



DOJIN
R18
Adults Only

その透き通る
歌声とか

長い睫毛
とか

綺麗な髪とか

細く伸びる
綺麗な四肢とか

全部が全部
あたしの憧れで

大好きな人

我が家にも
その憧れの人が居る

ねーミク姉！

これ見て！

——だけど……



んー？

なあに？

だら～ん

我が家のミク姉は

一風変わってる



……それが何？

♪～♪



よそのミクちゃんと
リンちゃんが
ディエットしてる動画！



羨ましいよう……



マスターに頼んでさ!

ねーねーあたし達も一緒に歌おうよ!

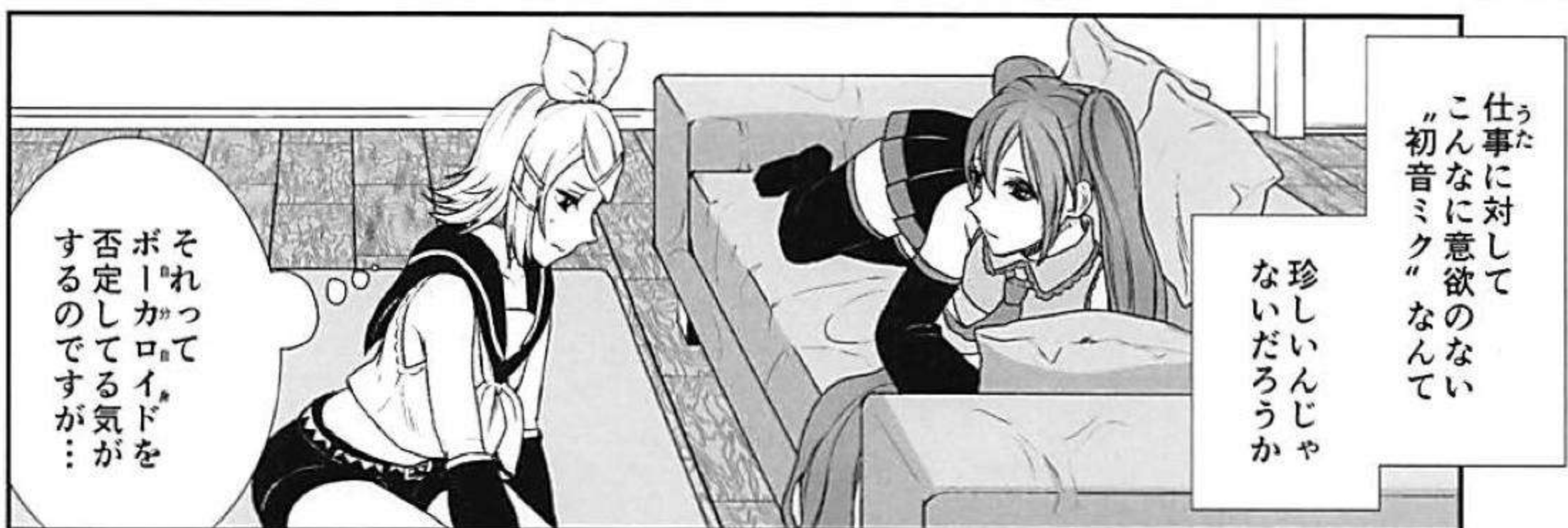


二人の歌声とかラブラブっぷりを世の中に発信していきたいよ!



そんなのお断りね

しれっ







嬉しいけど…

恥ずかしい…



こちらが引き下がってしまう



あの言葉も
行動も

あれは彼女なりの
愛情表現だと
解っているし

私もそれに
応えたい



今日も動画用の撮影したよー！

それでもやっぱり

他所のカップルを見ると
羨ましくなるのです



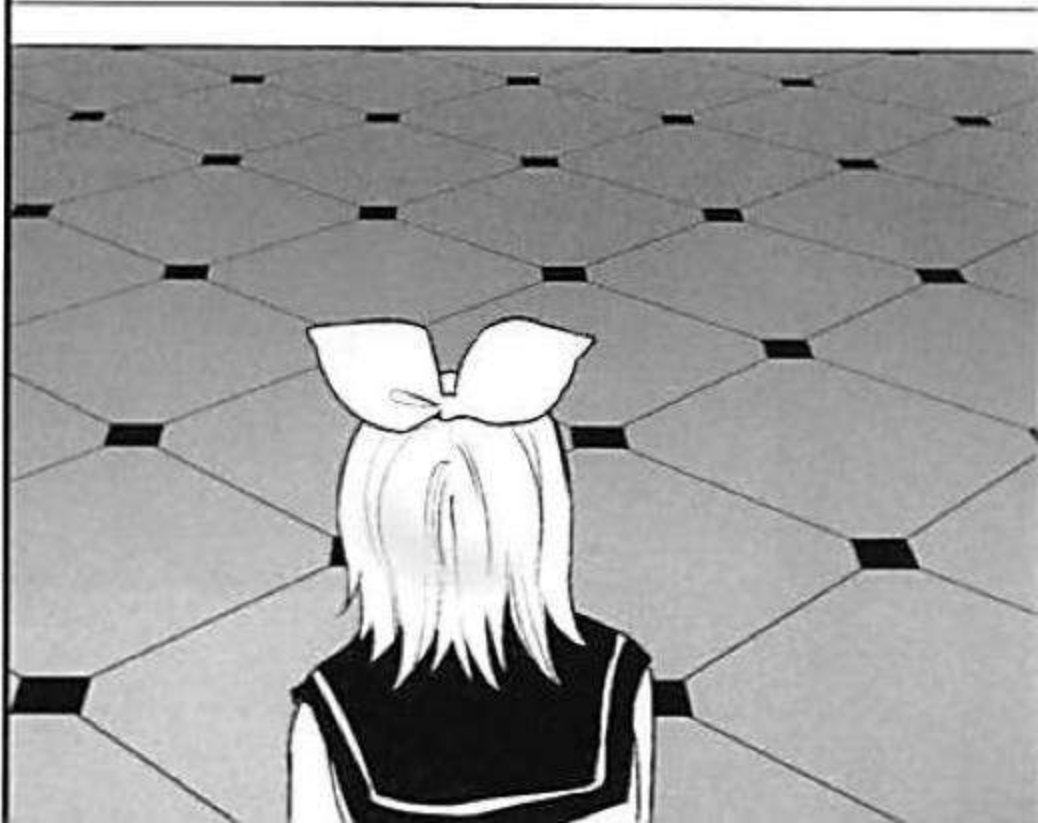
……と
思うんだけど…

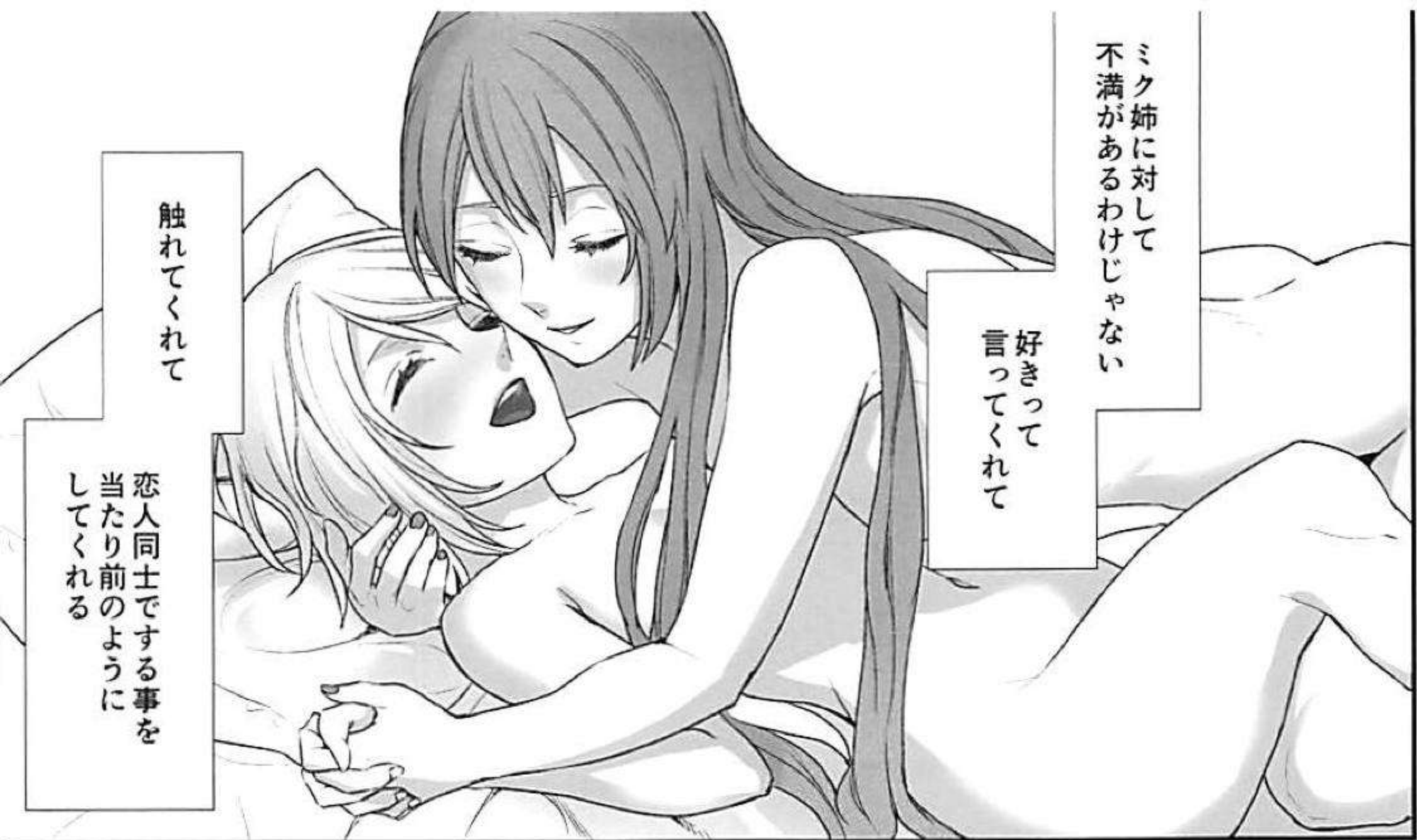


いいなあ…

この家の子は
いつも二人で
歌わせてもらってる

あたし達も
こんな風に歌って…
ネットに、世界に
記録を残したいなあ





ミク姉に対して
不満があるわけじゃない

好きって
言ってくれて

触れてくれて

恋人同士でする事を
当たり前のよう
してくれる

本当に私の事を
好きなのだろうか？



そんなミク姉が
大好きだし

いかに幸福な
環境下に
自分が在るか
理解している
つもりだ



でも

ふと考えてしまう時がある

私の望み一つも
叶えてくれない彼女は



…なんでそんなに
見てくるの

リンちゃんを
眺めるのに
理由があるの？

……

そんなに見て

あたしの事ばっかに
構ってさ…
飽きないの？

飽きないよ

だって…



私の目はリンを
見るために在るし



私の声はリンが
聴く為に在るんだよ



よくもまあ
こんな恥ずかしい言葉を
平然と吐けるのかな…



しかも
こういう時だけ
呼び捨てって
ずるいよ…

こんな事
言われ慣れて
いる筈なのに

どうにも
動揺してしま

きつと
大好きなひとから
紡ぎ出される
大好きな声だから
だろう



ミク姉の言葉が
液体みたいに
流れ込んで



それを容器は全て
受け止めきれない

ことば
液体は
溢れかえって
しまえばかりだ

なんて
勿体無いんだろう

ミク姉！

ぽっ

ん？

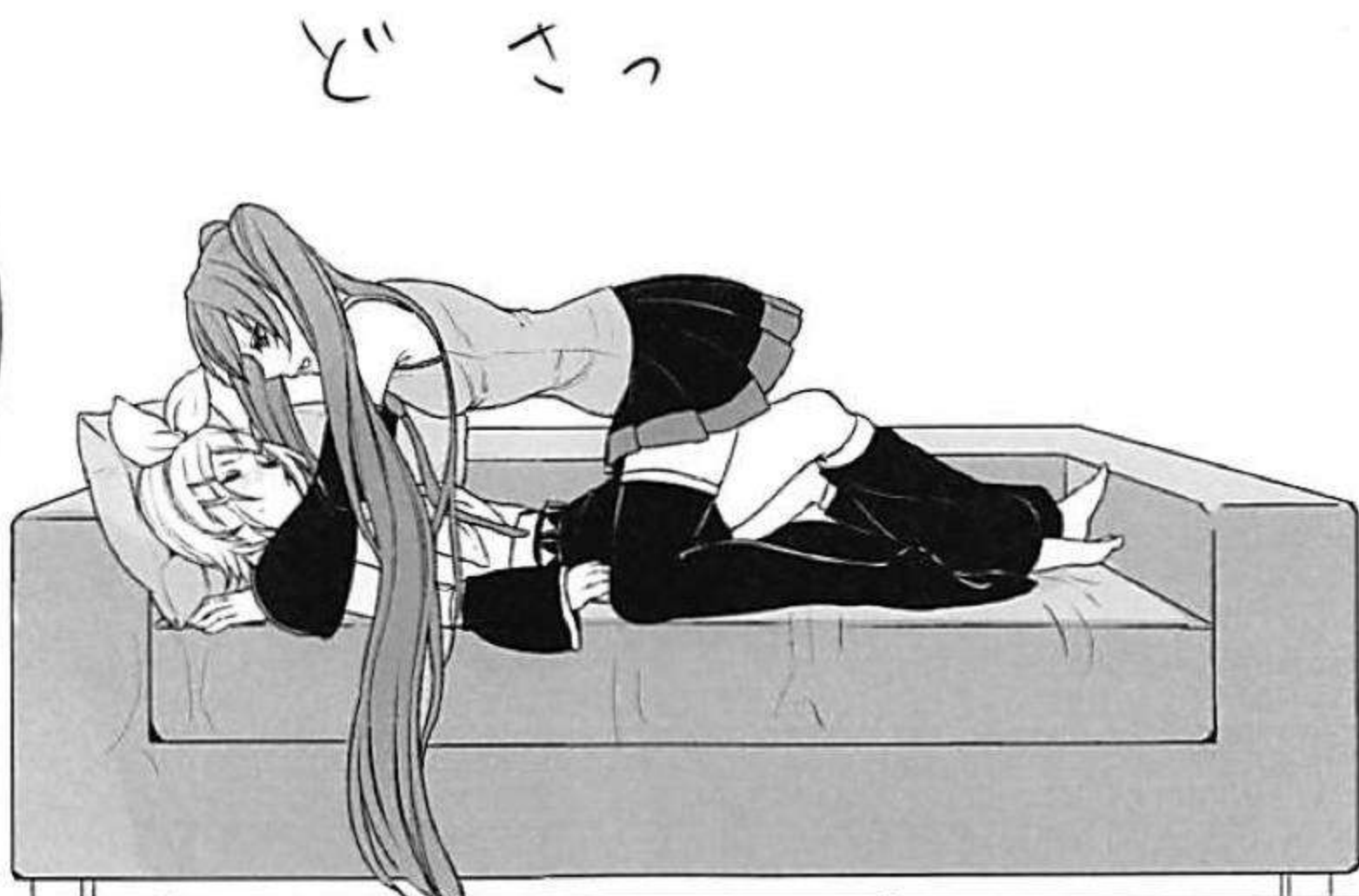
やっぱりそんな
綺麗な声なんだから
歌わないと勿体無いよ！

リンの為だけになら
いくらでも歌うわ

そうじゃなくて！

あたし達の歌声、
色んな人に
聞いて貰いたいの！

…あ



お仕置きだね

私の事好きなら

私の言うこと全てに
従って貰わなきゃ

…ね？

…ああ

負けた

こんな綺麗な人なら
こんな事言われたら



逆らえる訳がない



ねえ
リンは私の何？





私だけのものでしょ？

んっ…



誰にも
触れさせたくないし
見せたくもないの

わかる？



あっ…
う…うん…



痛…っ

あ…



あたしは…
ミク姉の恋人…



私になら
痛いことされても
いいよね？

っていうか
好きでしょか

い、痛いのが
好きな訳じゃ…っ

嘘



もうこんなに
濡れてるじゃない

乱暴にされた方が
気持ち良いんじゃないの？



違…うの…っ

違…う…っ

ち…っ

ミク姉…!!

あ…っ



痛いんですけども……っ

ミク姉だから……っ

何されても……っ



嬉しいし……

気持ちい……

の……っ



……可愛い



愛してる

リン



—
っ



ねえ

私のこの声

ビクッ

ビクッ

んあ

ビクッ

ビクッ

あまあ

リンだけの
ものなのに

びくっ

あ

あま

びくっ

他の誰かに聞かせていいの？

—っ

どくどく

ずるい

そんなの…っ

あ

びく

びく

ずるい

ずるい

はっ

あ

あ

びく

はあ

そんな顔も、声も

私以外

誰にも
見せちゃ駄目

ミク姉の

こんな表情

はじめて見た

ミク姉が私の事
好きじゃないかも、なんて

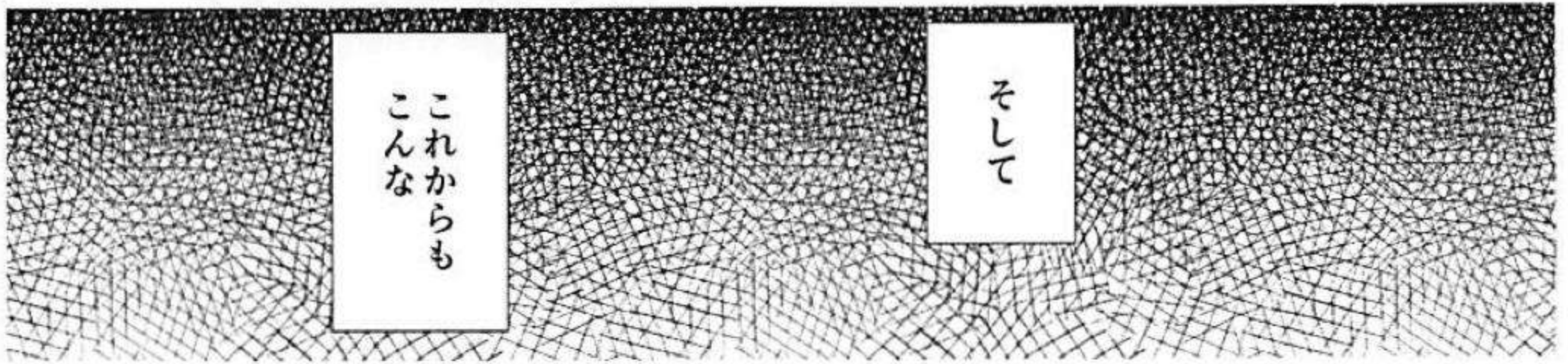
浅はかな
疑いだっただと
解ってしまった

—
うん



ミク姉の声も
私だけのものだよ

あたしのこの声は
ミク姉だけのものだし



これからも
こんな

そして



悟ってしまった

外部から知られざる事を
永遠に続けて行くのかと



もっといっばい
擦ってえ……っ

そこ……っ



んんっ

ググ
ググ

んんっ



はっ……

ミク……姉……っ

30
1/1はっ



そんなに
焦らなくても

沢山
可愛がって
あげるから

本来の目的から
背いた私達は



あっ

あんっ

ひどく背徳的な
存在で有ることを認め

ミク姉え……っ

すぎっ

すぎ……っ

またそれは

興奮を煽るものにも成った

あとがき

ソクバッキーなミクちゃんが描きたかった。

こんにちはめりこです。
ミクリンで本を出すのは2年振りで
自分でも驚いております。
ミクリン妄想だけは沢山してましたけど
中々形にしてなかった気がします。

今回は唐突にミクさんにお仕置きって
言葉を書いて欲しくなったので
そこから広がった産物ですね。
あとネクタイ外させたかったんです。
ネクタイ外す時に左右に引っ張る動作って
たまらんとおもいませんか…。

イケメンなミクさんいいなって思いながら
今まで描いてなかったの、今回は描きたいなあと
意気込んでたのですが！中々難しいですね。
カッコ良かったり男口調なミクさんとかも
好きです。そんなミクさんでミクリン…
ぜひ見たい、読みたい、できたら描きたい…！です！

ここまでお付き合いいただきありがとうございました！

めりこ

奥付

相互遮断

発行 2016. 8. 14

3 egg めりこ

mail lm.mr.1ldk@gmail.com

印刷 プリペラ様

無断転載、複製等はお止めください。

VOCALOID FANBOOK

M i k u × R i n

3 e g g

2 0 1 6 . 0 8 . 1 4

